

RUN 伴 2012年夏開催決定!

RUN伴2012 今年さらにはパワーアップ!
今年の夏は、札幌から東京まで1200キロを走ります。

昨年、函館～札幌300キロを走り好評だった RUN 伴。今年さらにはパワーアップして、東日本を縦断します! 参加方法などの詳細は、6月にホームページでお知らせする予定です。北海道、東北、関東で運営などにご協力いただける個人・団体を募集していますので、お気軽にお問合せください!
お問い合わせ: 認知症フレンドシップクラブ
代表) E-mail: info@dfc.or.jp Fax: 03-4333-0405



NPO 法人認知症フレンドシップクラブ
NEWS LETTER

e-yo!

2012 春 No. 6

NPO 法人認知症フレンドシップクラブ
代表) E-mail: info@dfc.or.jp FAX: 03-4333-0405



「当たり前なこと」

認知症フレンドシップクラブ代表 井出 訓

日本を離れることがあると、自分が日本人であったことに改めて気づかれます。当たり前のことなのですが、普段は自分が日本人であることなど意識も自覚もなく生きているからなのでしょう。3月7-10日に開催された27th International Conference of Alzheimer's Disease International (第27回国際アルツハイマー病学会)に出席するため、世界の約60カ国からの参加者の一人として英国のロンドンを訪れたときも、飛び交う様々な国の言葉や顔かたちの違いに、自分が日本人であったことを否応無しに意識させられました。

なぜ私は日本人なのでしょう。それは、日本という国に生まれ国籍を得ているからです。では、なぜ私は日本人として日本に生まれてきたのでしょうか。また、なぜ自分の両親は自分を日本人として日本に生んだのでしょうか。こうした問いは、なぜ自分はこんな顔かたちなのか、なぜ自分はこんな暮らしをしているのか、なぜ自分がこんな目に遭わなければならないのか、また、なぜ自分はこんな病気なのかといった様々な問いにつながります。そしてその問いは、そもそもなぜ自分は、他の誰もいないこの自分自身なのだろう、という問いに行き着くのです。ですが私たちはみな、「なぜだろう」を考え続けながらも他の誰もいない自分自身という有り様を生きていくことしかできません。当たり前すぎて普通の暮らしではあまり意識することすらないのかもしれませんが、生きていくということは、いつまでもどこまでも、今、この瞬間を生かされている自分自身というこの存在を引き受けていくということなのだと思ふのです。大金持ちになることであれ、野球選手になることであれ、障害を負うことであれ、アルツハイマーと診断されることであれ、津波の被害に遭うことであれ、一人ひとりの状況は様々に違っていますが、それぞれがそれぞれに生かされている自分自身を、引き受けていくことだと。

日本人であったことに気づくという経験は、日々の暮らしの中では日本人として当たり前を受け入れられている環境がある故の気づきです。ですが、この当たり前すぎる環境がどれだけ大切なことか、当たり前の中に埋もれているとわからなくなります。例えば、常に自分の存在を意識させられ、考えさせられる環境にいたらどうでしょう。ちょうど海外に出て、一人ぼつと言葉もわからず、顔の違う周りの人たちから「この人はだれ?」といった目線を浴びる孤独感の中で、自分は異国の地にいる日本人だったという自分自身の存在を引き受けていかなければならぬとしたら。ある障害のあるお子さんを持つお母さんが、「障害を持って生きることが不幸なのではなく、障害を持って生きることが不幸だと考える社会の中に生きることが不幸なのです」と語っていたことを思い出します。どんな自分自身として人生を歩むのかを、人は選ぶことができません。ですが、どんな環境に生きるのかを人は選び作り出していくことができると思うのです。私たちは、どのような状況に生きる人であっても、日本人が日本の中で日本人として当たり前を受け入れられているような当たり前環境の中で生きていける地域を選び築き上げていくことができると思います。

フレンドシップクラブでは、認知症の人、家族、介護者の方々が安心して暮らせる社会を築きたいと願い活動を続けています。それは、認知症の人が地域の中で暮らしていることが当たり前な街を築いていくことでもあります。来年度に向け、新たな事務局の設立やラントモ企画などが準備されています。新年度も皆さんと一緒に、当たり前な社会を目指して歩いていければと思います。

日本生命財団からの助成事業が無事に終了を迎えました

日本生命財団が「認知症高齢者の予防からケアまでの総合的な対策や高齢社会における地域福祉・まちづくり、あるいは高齢者の社会参加のシステムづくりを目指す先駆的事业」に取り組む団体に対して行っている助成活動に、認知症フレンドシップクラブの活動が採択されてから2年半が経ちました。

この助成事業のお蔭をもちまして、北海道内に活動拠点となる事務局が増え、各種研修会やイベントの開催をとおして、「認知症になっても安心して暮らせる町づくり」に向けた取り組みを、仲間たち(会員の皆さま)とともに歩み出すきっかけをいただきました。会員の皆さまに改めて御礼申し上げますとともに、日本生命財団のご支援に心より感謝申し上げます。



認知症フレンドシップクラブ協賛店のご案内!

クラブの活動にご賛同いただき、メンバーの皆さまを応援して下さっている協賛店が、現在14社(店舗)あります。これらのお店では、メンバーズカードを提示することでクラブ特典がもらえます。クラブの発展を祈りつつ、ぜひこれらのお店を利用して、輪を広げていきましょう!



- 【協賛店】 「(株)ワールドプランニング」「北の海手箱 風(ふう)」「酒肴酒菜 掌(てのひら)」「酒と肴 ぐ〜」「和喰今昔生活酒家 文化食堂」「おいしい村 月夜のためき(本店)」「おいしい村 月夜のためき(南一条店)」「和食ダイニング なかなか」「やきとり PUB 一文銭」「やきとり ちょっと一杯」「大安居酒屋 日の出本舗」「地球料理 痛快食堂」「味わい 月灯り」「居酒屋 ばんらい堂」
※全店ご利用代金から10%サービス
※※「(株)ワールドプランニング」は、学会会場などでの書籍直販のみ対応
※※※クラブ特典をご利用の際は、メンバーズカードをご提示ください

現況報告(2012年3月現在)

会員524人、サポ友(DFサポーター)97人、認定スポット17社(店舗)、協賛店14社(店舗)

編集後記

東日本大震災から1年が経ちました。けれど、震災の爪痕はあまりに大きくて今なお苦しみのなかにある方々が少なくありません。この震災からたくさんの方を考えたことがありました。私たちのクラブが新体制を迎えるにあたり、あらためて人と人のつながりとその力の価値を心に刻み、前へ進みたいと思います。(内ヶ島)



NPO 法人 認知症フレンドシップクラブ

代表) E-mail: info@dfc.or.jp FAX: 03-4333-0405

札幌事務局(代表事務局) Tel / Fax. 0133-23-1462 E-mail. info@dfc.or.jp
〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757 北海道医療大学地域保健看護学講座内
※不在で電話に出られないことがあります。お急ぎの場合はメールでお願いいたします。



認知症フレンドシップクラブの活動報告

東京
事務局



平成 23 年度は、都の補助事業に認定を受け、都内 11 ヲ所ですボ友養成講座を開催。町田に続き、品川でも事務局が立ちあがることになりました。講座で使うテキストも制作しましたので、他の事務局でも是非ご活用を！

千葉
柏
事務局



認知症に関する相談、ボランティアの紹介、認知症の方でも気軽に立ち寄れる場所として「よりあい所」を作りました。特に男性介護者と若年認知症の日を月 2 日設定しています。

東京
町田
事務局



やっと梅が咲き出して、春の足音が高くなって来た中。3月17日第二回のDFサポーター研修会を開催しました。今回は15名の参加者で、共にDFサポーターとしての関わり方を探り活発な意見が交換されました。

奈良
事務局



平成 23 年 12 月に設立。奈良にDFCの活動を広めていこうをテーマに、商店街の中でライブや祭りのイベントを行い、地域の人々へDFC活動を伝えていきます。出来たばかりの支部ですが、よろしくお願いします！

北海道
石狩
事務局



24 年度の目標として石狩で活動していただけるメンバーやサボ友活動を増やしていきたいと思ひます。これからも石狩事務局を盛り上げるためにも、皆さんのご協力の程よろしくお願ひいたします。 写真：木元

北海道
帯広
事務局



帯広では2回のサボ友養成講座に約 100 人が受講し、メンバー登録も事務局ボランティアも増えています。初のサボ友活動も開始しました。平成 24 年度は帯広ならではの「ばんえい競馬」とのコラボを企画思案中です。

北海道
函館
事務局



ちょっとした出会いからDFC 2 番目に発足しました函館事務局です。若い？女性が中心となり運営しているため、HKD48とも言ひます。もちろん48は平均年齢です。普段はケアマネや社会福祉士に扮し住みよいまちを目指して活動してあります。「皆さ～ん会いたかった yes！」

北海道
札幌
事務局



「認知症の人のサポートブック」(中央法規)の出版や笑いをテーマにした研修会を開催するなど、思い出に残る平成 23 年度でした。平成 24 年度は、これまでできなかったメンバーやサボ友との交流会をやりたいなあと思ひています。



認知症フレンドシップスポットのご紹介

※はクラブ特典です。ご利用の際はメンバーズカードをご提示ください。

- **癒しサロン Spring～スプリング～** (苫小牧市新開町 1 丁目 Tel: 090-3770-6891)
お身体のリンパの促進と同時に、冷えや疲労を改善し健康的な体作りのお手伝いをされているお店です。ここに来ればきっと誰もが癒されるといった雰囲気です。※リンパケア 10 分延長！
- **成吉思汗専門店 義経** (札幌市北区北 7 条西 5 丁目 Tel: 011-716-6801)
ビールを片手にジンギスカンをいただくのは最高！カウンター前に見えるのは銀杏！ジンギスカンの他にも旬のものが味わえます。※旬の小鉢プレゼント
- **活かに水産市場 いなば食品** (函館市若松町 9-14 どんぶり横丁内 Tel: 0138-22-4585)
函館にお出かけの際のお土産は、JR 函館駅前「函館朝市」の活かに水産市場いなば食品で。※お買い上げいただいた金額から 10%引き！！
- **まどベカフェ すとんぷ** (札幌市豊平区月寒東 3 条 7 丁目 Tel: 011-856-5145)
Jazz が流れる店内では、素敵な姉妹が美味しいコーヒーをいれてくれます。※11:30-15:00 の間にランチをご注文いただいたメンバーの方には、ミニデザートをサービスさせていただきます！！
- **創作どら焼き ふくらか** (本店：西区発寒 3 条 5 丁目 Tel: 011-668-8808 琴似店：西区琴似 1 条 3 丁目)
正統派のあずきも美味しいですが、フルーツ系もおいしい！※発寒本店、または琴似店にて 1000 円以上お買い上げのメンバーには、「黒糖」どらやき、または「もちもち」どらやきのいずれか一つをサービス！！
- **仙龍** (岩見沢市 7 条西 21 丁目 2-3 Tel: 0126-25-0128)
岩見沢にある人気ラーメン店、仙龍さん ※全品 100 円引き！
- **Farm 弦** (長沼町東 2 線北 12 Tel: 090-6692-9849)
北長沼の自然防風林に囲まれた小さな小さな農園「Farm 弦」なぜ弦なのか。それは、やさしいオーナーに聞いてください。※小さな袋にトマト詰め放題のお持ち帰りサービス！
- **和田珈琲館** (札幌市東区北 49 条東 16 丁目 Tel: 011-785-5778)
ランチするもよし、ディナーもよし、ホット一息、美味しい珈琲をのみながら、ひと時の逃避を楽しむのもよし。※700 円以上のお食事をされた方には、アイスクリームをサービス！
- **長谷川商店** (札幌市南区真駒内本町 5 丁目 1-12 Tel: 0120-124461)
旬のお野菜がいっぱい！野菜ソムリエの長谷川さんとおしゃべりしながら楽しくお買物をしてみませんか？※おすすめの旬の野菜をプレゼント
- **佐呂間整骨院** (常呂郡佐呂間町宮前町 95-2 Tel: 01587-2-2444)
この地に開業して 23 年の月日がたちました。皆様のご要望にこたえられる診療を心掛けてまい進したいと思ひています。※湿布をさしあげます。
- **居酒屋よりみち** (帯広市西 2 条南 24 丁目 Tel: 0155-24-7262)
来るお客様に楽しみを！帰るお客様には喜びを！笑顔と元気でおもてなし！※御飲食代金 5%割引いたします。
- **トライハート** (帯広市東 5 条南 14 丁目 1-44 クレアコートⅡ Tel: 0155-24-9830)
ジャズが流れる雰囲気の良いお店です！癒しのひととき。「Cafe はーと」は姉妹店です！帯広にお越しの際は是非お立ち寄りください。※アイスクリームをサービスします。
- **café はーと** (河東郡音更町木野西通 15 音更町文化センター内 Tel: 0155-31-5215) トライハート姉妹店
- **㈱ディステリア京屋** (帯広市西 8 条南 6 丁目 4 番地 Tel: 0155-22-2151)
「お部屋に何を飾ろうかなあ？」「あっ、プレゼントにもいいなあ」お部屋のインテリアに、プレゼントに、ディスプレイ雑貨、お花はいかがでしょう？※お買上げ金額 10%off
- **オフィスワマ** (帯広市西 5 条南 4 丁目 6-8 Tel: 0155-49-1000)
福祉用具・日用生活用品のご相談をおうけします。褥創関係・排泄関係を得意分野として皆様のお役に立てるよう日々努力してあります。※お散歩セット ¥150 で提供
- **地域食堂きずな** (石狩市花川南 4 条 4 丁目 66 Tel: 0133-77-6393)
「地域のお茶の間」として、誰もが気軽に集まれる食堂を作り、安心安全・地産地消を基本に家庭的な食事を提供しています。※ランチドリンク 50 円引き (150 円→100 円に)
- **シニアケアショップ パーム** (帯広市西 2 条南 9 丁目 16 坂本ビル 4 階 Tel: 0155-22-8006)
とくに認知症を患う方々へ、生活上の困難を解消し又は低減できる適切なアドバイスができるように努めていきます。※全商品 10%off